

第 293 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/
発行者 天 野 忠 正
印刷所 株式会社高橋プリント



綴じ込んで保管しましょう

商工会アンテナショップ「グルっとMIYAGI」 ～宮城の「旨い」にこだわったアンテナショップ～

「旨い」と「安心」にこだわり、県内の事業者を応援したいと、宮城県商工会連合会が、「食」を中心にイチオシの地場産品300点を揃えた「商工会アンテナショップ」を12月2日にオープンさせました。ショップ内では試食コーナーも充実、旨さと楽しさが一度に味わえるお店です。

また、地下にある「まるごと食堂」では、産地直送のとれたて魚介類を使った定食を提供しております。

- 開催期間／平成25年12月2日～平成26年2月28日
- 場 所／仙台市青葉区一番町4-4-2 Kビル1F・B1F
- 営業時間／ショップ 10:00～18:00
まるごと食堂(定休日:日曜日)
昼の部 11:00～15:00(LO.14:30)
夜の部 17:00～23:00(LO.22:30)
- 問 合 先／TEL 022-796-9350
http://gurutto-miyagi.com

C O N T E N T S

- 年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長).....(2)
(宮城県知事).....(2)
- 第53回商工会全国大会.....(3)
- 宮城労働局からのお知らせ.....(3)
- アンテナショップ「グルっとMIYAGI」.....(4)
- ある日の指導日誌から(南三陸商工会).....(4)
- 復興への道標(女川町商工会).....(5)
- ぼくのお父さん(くろかわ商工会青年部).....(5)
- 商工会事業(岩沼市商工会).....(6)
- 宮城県事業引継ぎ支援センターからのお知らせ.....(6)
- 税のひとくち知識.....(7)
- 青年部・女性部コーナー.....(8)

小規模企業基本法の

制定に向けて

宮城県商工会連合会

会長 天野忠正



新年あけましておめでとう
ございます。

昨年は、二〇二〇年のオリ
ンピック開催都市に東京が決
定したこと、更に本県では、
東北楽天ゴールデンイーグル
スが初の日本一に輝くなど、
久々に明るい話題の多い年で
した。

これを契機に、日本全体が
長引く景気低迷から脱却する
とともに、被災地においては、
大震災からの復興と経済成長

将来の発展に向けて

果敢に挑戦する年に

宮城県知事

村井嘉浩



新年を迎えるに当たり、県
民の皆様の御健勝を心からお
祈り申し上げます。

昨年は、東北楽天ゴールデ
ンイーグルスが球団創設以来
初の日本一に輝き、本県のみ
ならず、東北に夢と感動を与
えてくれました。また、春に
開催した震災後初の大型観光
キャンペーン「仙台・宮城デ
ステイネーションキャンペーン」
では、七百万人を超える
お客様をお迎えし、おもてな

の起爆剤につながるよう切に
願う次第であります。

さて、このような中、昨年
の商工会全国大会では、我が
国企業の八十七%を占め、地
域経済の維持・発展に大きな
役割を果たしてきた小規模企
業への支援に特化した「小規
模企業基本法」の制定に向け、
全国一斉に目標百万人の署名
活動を展開するとともに、同
法の早期制定を決議いたしま
した。

本会といたしましても、全
国連と連携し、小規模企業
振興策が着実に実施されるよ
う、国・県等関係要路に早期
制定を訴えるとともに、商工
会による支援体制の強化など

しをすることができました。
これも、県民の皆様への御理解、
御尽力の賜物と考えておりま
す。

さて、東日本大震災から二
年九か月余りが経過しまし
た。この間、多くの方々から
の御支援のもと、全力で復
旧・復興に向けて取り組んで
まいりました。特に、昨年は、
「宮城県震災復興計画」(平成
二十三年十月策定)で定めた
十年間の道筋のうち、生活基
盤や公共施設を復旧させる
「復旧期」の最後の年に当た
り、その取組を加速させてき
たところです。

今年には、「宮城県震災復興
計画」における「再生期」(四

実効性のある施策の実現に向
け強力で邁進してまいります。

加えて、昨年に引き続き、
「みやぎ地域産業支援ブラッ
トフォーム」の代表機関とし
て、中小・小規模事業者の高
度化・専門化する経営課題や
ニーズに応じたきめ細かな対
応を行い、経営支援体制の強
化を図るとともに、国が新年
度に設置予定の「よるず支援
拠点」を活用し、目前に迫っ
た消費税増税に伴う価格転嫁
対策、原材料価格等の高騰な
ど、中小・小規模事業者が抱
える経営課題に対する総合的
なサポートを実施できるよう
支援体制の拡充を図ってまい
ります。

年間)の最初の年になります。

「再生期」においては、
復旧・復興を一層加速させる
とともに、「宮城の将来ビジョ
ン」に掲げた将来像を見据え
て、本県が発展していくため
の様々な種をまき、各地で芽
吹くよう、医学部の新設や仙
台空港の民営化、広域防災拠
点の整備など、新たな取組に
も挑戦していかねばなりません。
そのため、「迅速な
震災復興」、「産業経済の安定
的な成長」、「安心して暮らせ
る宮城」、「美しく安全な県土
の形成」を政策推進の基本方
向に掲げて、県民の皆様が復
興を実感し、経済成長と豊か
さを感じていただけるような

更に、今年で東日本大震災
から三年目を迎えますが、被
災地では復興に向け、未だ道
半ばにもかかわらず、新たな
問題・課題が発生しており、
引き続きグループ補助金の継
続及び要件の緩和、被災事業
者の販路拡大の支援など会員
事業所の事業再開・再建に向
けて、国・県等に対して積極
的に要望・陳情活動を展開す
る等尚一層の支援を強化して
まいります。

結びに、関係各位の一層の
ご支援、ご協力をお願い申し
上げますとともに、会員の皆
様方のご健勝とご繁栄を心よ
りご祈念申し上げ、新年の挨拶
といたします。

取組を進めてまいります。

私は、昨秋に行われた知事
選挙において、県民の皆様の
御支持をいただき、引き続き
県政を担わせていただくこと
になりました。本県が創造的
復興を成し遂げ、「生まれて
よかった、育ってよかった、
住んでよかった」と思える宮
城県となるために、今年も果
敢にチャレンジしてまいります
所存です。引き続き、県民の皆
様の信頼に応えられるよう、
しっかりと前を向き、県政運
営の先頭に立って、皆様と共
に進んでまいりたいと考えて
おりますので、より一層の御
理解と御協力をお願い申し上
げます。

小規模企業基本法の 早期制定を決議

―第五十三回商工会全国大会―



全国から寄せられた署名の前で挨拶する石澤全国連会長

約五十万人の署名が山積みされた。

全国連石澤義文大会会長（富山県連会長）は、開会挨拶で本年中に百万人の署名を集め、年明け早々にも経済産業大臣等に対して、全国小規模事業者の思いが詰まった署名を持ち込むと、国会議員等来賓や来場者に向け力強く宣言した。

来賓として、安倍晋三内閣総理大臣（代理・世耕弘成内閣官房副長官）、茂木敏光経済産業大臣、石破自由民主党幹事長、山口公明党代表をはじめ多数の国会議員を迎え、大会に華が添えられた。

大会では、伊東昭正大会副会長（熊本県連会長）が、

一、小規模企業基本法の早期制定

一、地域や小規模企業に対する支援策の抜本的拡充

一、中小・小規模企業のための税制・社会保障施策の実施



伊藤信太郎衆議院議員に要望書を手渡す県連三役

一、地域に根差す商工会の支援機能の更なる強化
一、東日本大震災被災地・原発事故・電力の安定供給等に対する万全の対策の五項目について意見表明を行い、大会決議として満場一致で承認された。

地元国会議員に要望

大会前日、天野会長をはじめとする本会三役が、衆参両議員会館を訪問し、本県選出の国会議員に対して、中小企業等グループ施設等復旧整備支援補助金の継続及び要件の緩和やまちづくりの再生に向けた支援等を盛り込んだ要望書を手渡した。

宮城県（産業別）最低賃金が改正されました

地域別最低賃金	時間額	効力発生日
宮城県最低賃金	696円	平成25年10月31日

宮城県産業別最低賃金	時間額	効力発生日
鉄鋼業	798円	平成25年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	757円	平成25年12月19日
自動車小売業	763円	平成22年12月15日

宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。

詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室（電話022-299-8841）又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。

県内産品をまるごとPR 仙台市内に初のアンテナショップオープン 〜三十三商工会が推薦する商品が集結〜



ショップ内の様子

本会では、震災により販路が縮小した地場産品や原発事故による風評被害で大きな影響を受けている県内の農水産物離れを払拭するため、十二月二日、仙台市青葉区一番町内に県内三十三商工会が推薦する地場産品を集めたアンテナショップ「グルつとMIYAGI」をオープンした。

店舗は一階と地下一階合わせて約百三十平方メートルで、一階のアンテナショップでは県内全域の商工会の会員事業所が製造・販売する地場産品約三百点を取り扱い、お客様へ県内産品のPRと事業者の販売機会の拡大を目指し

また、地下一階では主に七ヶ浜・花浜・漁港等から水揚げされたばかりの新鮮な魚介類を毎日仕入れ、和食を中心に提供する飲食店「まるごと食堂」を併設することから、食を通じた宮城の安心・安全と地場産品の美味しさの情報発信をしている。

このアンテナショップ事業は平成二十四年度補正予算の地域力活用市場獲得等支援事業の一環である営業支援拠点（アンテナショップ）による地域産品等の販路開拓支援事業の採択を受けて実施している



商工会が推薦する地場産品



「まるごと食堂」の様子

もので、全国では震災により甚大な被害を受けた本県と岩手、福島を含む十二か所が実施している。

今後は商品購買層やお客様からの直接の声等を出品事業者へ反映させ、商品力のレベルアップとマーケティング支援を実施し、販売力の向上を図っていく予定である。

仙台市青葉区一番町

四一四一二

一番町Kビル1F・B1F



※営業時間等は表紙参照。



「震災から感じたこと」
南三陸商工会
主任主査

八 卷 淳 一



未曾有の大災害をもたらした東日本大震災発生から早いもので三年が経過しようとしています。ご承知の通り南三陸町は津波による甚大な被害を受けた地域であります。これまで会員事業所の早期復旧・復興を支援するべく国や県による中小企業等施設復旧整備補助事業に早くから取り組み、当地域の基幹産業である水産業を始めとして小売業から建設業サービス業に

至るまで多くの方々の事業再開に向けた相談に対応して参りました。

また、平成二十五年二月に経営革新等支援機関として認定以降「ものづくり補助金」や「新商品・新サービス開発支援事業」「小規模事業者活性化補助金」等の補助制度を積極的に導入し、県連専門家派遣事業等も活用しながら、事業の採択に向けて取り組んで参りました。

いづれもカキやワカメなど当地域の豊富な水産資源を活かした内容であり、今後も商工会の持つコンサルティング機能を発揮し、高度かつ専門的な案件に対応するべく努力して参る所存であります。

常に「魅力ある商工会」「地域になくてはならない商工会」を念頭に業務に取り組みしておりますが、果たして会員事業所や地域住民の皆様にとって商工会の存在がどのよう捉えられているか、と考えることがあります。

従来、商工会をあまり利用することがなかった、少し遠い位置にいた会員さんから、この震災対応にあたり各種補助制度の申請支援を通じて頼られることが多く、改めて必要とされている、その責務の重さを痛感しております。

当地域の復旧から復興、そして発展へと続く長い道のりをこれからも会員事業所の皆様と向き合い、共に歩んで行きたいと思っております。

復興への道標 26

「鹿児島からの贈り物」 遊休厨房設備をマッチング (女川町商工会)



提供いただいた厨房設備

の甥が偶然宿泊し、遊休厨房設備の話をしたところ、それならばと構想段階であった「なごみ荘」の開業計画の中へ盛り込めないかと、女川町商工会へ相談に行ったことから結びついたものである。

鹿児島からの輸送費捻出や搬出時の梱包作業が思うように出来ない問題もあったが、輸送は厨房機器メーカー(株)フジマック様から無償協力を頂き、また梱包作業は鹿児島県指宿市ライオンズクラブ様の協力を得て解決した。

鹿児島県指宿市でうどん店を営んでいた藤本恵子さんから、厨房機器・冷蔵庫やテーブル更に食器などお店一軒全てのものを被災された事業者へ無償で差し上げたいと県連合会に連絡があった。

沿岸部商工会へこの件を周知したが、しばらく受け入れ先が見つからない状況が続いていたが、女川町で「旅館海泉閣」を営んでいる佐藤広樹社長のところへ、藤本さん

を営んでいたが、津波により母親で当時の社長と常務のお姉さん、従業員、更には創業者の祖父母が犠牲となり、先代が築きあげてきた大切なものを全てを失った。



佐藤社長(中央)とスタッフ

まな活動を続けながら、「女川スーパードンマイヤ」の復活を目指していたが、その後移動販売を中心に営業を再開し、この度、魚市場前に店舗を構えた。「旅館海泉閣」も半年ほど避難所として地元住民を受け入れたが、現在は復旧工事関係者が多く宿泊されていることから、新たに「清和荘」を開業、今回厨房機器や食器類を受け入れた「なごみ荘」と合わせて三軒の宿泊施設等を三十二名の従業員で運営している。



会津聡人さんと健人くん

「ぼくのお父さん」

会津 健人さん

(仙台市立高森小学校五年)

有会津設備工業

くろかわ商工会青年部

会津 聡人さん

ぼくのお父さんは、有会津設備工業で水道工事の仕事をしています。

自動車整備の仕事もして

いて、ぼくは車が好きなので、お父さんと車を見に行ったり、車の話をするのがとても楽しいです。

お父さんは毎日泥だらけ、油まみれになりながら、家族のために夜遅くまで一生懸命働いてくれています。

青年部では部長をしていて、いろいろなお祭りに出店しています。町内会のお祭りでも地域の人たちに頼りにされている姿を見ると、ぼくもうれしくなります。

休みの日には、温泉やドライブに連れて行ってくれます。

おこられたりけんかをするのもよくあるけど、ぼくもお父さんのように、人のためにがんばる大人になりたいです。



商工会事業

福幸市・コンタ君の倍返しラリー

岩沼市商工会



倍返しラリーに集まった市民

まちを元気にして東日本大震災からの一日でも早い復興することを目的に、商店会等の協力を得ながらスタンプラリー形式で実施することになった。

倍返しラリーの概要としては、市民が二千円分の商品券(五百円券四枚)を千円で購入し、市内中心部の参加店五十店舗の中で買い物をしてスタンプを集め、四店舗分のスタンプを集めると抽選会に参加できるというものである。

商品券販売会場の市役所前広場には、早い人で午前七時

十一月二十三日(土)岩沼市の中心商店街等において「福幸市・コンタ君の倍返しラリー」を開催した。本イベントは、昭和五十一年の酒田大火の際に、岩沼市商工会が酒田商工会議所へ義援金を贈ったことへの恩返しとして、酒田商工会議所より贈られた東日本大震災の義援金を活用し、市民や商店等への恩返し事業として実施した。



商品券販売の様子



参加店舗の様子

頃から列を作り、午前九時四十分にはオープニングセレモニーが始まり、プラスバンドによる演奏やコーラスグループによる合唱が行われイベントを盛り上げた。

午前十時に商品券の販売が開始され、用意された商品券七百枚は飛ぶように売れ、商品券を購入した市民はイベント開始の合図とともに参加店舗を目指し買い物に一目散に散って行った。

スタンプラリー抽選会は、岩沼市商工会館で行われ、市観光物産協会や協賛企業から提供いただいた賞品の抽選が行われた。

数年ぶりに商店街が混雑するくらいに消費者が買い物を行う光景が見られ、参加者からは継続して開催を望む声も多く大成功に終わった。

中小企業者のための

事業引継ぎ支援セミナー・相談会

参加費無料

～社長! 今、次の世代に会社を引き継ぎますか?～

日時 平成26年1月27日(月) 13:30~17:30

対象 東北六県の中小企業者等

場所 TKP仙台カンファレンスセンター2階ホール2A(セミナー)・2B(個別相談会) 仙台市青葉区花京院1丁目2-3 ソララガーデン・オフィス

定員 100名(定員に次第あり) 参加費 無料(セミナーとも)

申込方法 宮城県事業引継ぎ支援センターホームページ http://hikitsugi-miyagi.com/ の参加申込フォームに必要事項ご記入の上、お申込みください。申込受付後、メールにて受付確認のご連絡をさせていただきます。また、電話の申込でも受付しております。 022-722-3884

申込締切 平成26年1月20日(月)

セミナースケジュール

Table with 2 columns: Time and Content. Includes sessions for 'Business Succession Policy', 'Importance of Succession Planning', 'Business Succession Funding', and 'Business Succession Investment'.

*セミナースケジュール、内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

個別相談会 13:30~17:30

- ①第三者承継(M&A)相談(相談対応)宮城県事業引継ぎ支援センター
②事業承継計画・後継者教育等相談(相談対応)中小企業基盤整備機構
③事業承継関連融資相談(相談対応)日本政策金融公庫仙台支店

主催:公益財団法人みやぎ産業振興機構 宮城県事業引継ぎ支援センター
共催:東北経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部、日本政策金融公庫仙台支店
後援:青森県産業復興相談センター(青森県事業引継ぎ相談窓口:(公財)21あおり産業総合支援センター)、岩手県産業復興相談センター(岩手県事業引継ぎ相談窓口:盛岡商工会議所)、秋田商工会議所(秋田県事業引継ぎ相談窓口:(公財)山形県企業振興公社(山形県事業引継ぎ相談窓口)、福島県産業復興相談センター(福島県事業引継ぎ相談窓口:(公財)福島県産業振興センター)、宮城県、東北六県商工会議所連合会

お問い合わせ 宮城県事業引継ぎ支援センター

〒980-0802 仙台市青葉区二日町12-30 日本生命勾当台西ビル8階
http://hikitsugi-miyagi.com/ TEL: 022-722-3884 FAX: 022-227-0250

税のひとくち知識

消費税増税の留意事項(その2)

消費税率が平成26年4月1日以降8%とする新消費税法の施行が決まりました。また、「消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法」(消費税転嫁対策特別措置法)が施行されました。

前回に引き続き、それぞれの留意事項等を簡記しましたので、会報平成25年5月号の「消費税増税への対応」と併せて参考にしてください。

Q1 工事の請負等に関する税率等の経過措置の適用を受けようとする場合、当該工事について、施行日前までに着手しなければならないか。

A 指定日(平成25年10月1日)の前日までに工事の請負契約を締結したものであれば、施行日前に着手するかどうか、また、その契約に係る対価の全部又は一部を収受しているかどうかにかかわらず、経過措置が適用される。

Q2 議会の承認を得る前に入札等により請負業者、請負金額等が決定している場合には、当市と業者の間で、「議会の承認を得た場合に本契約を締結し工事を実施する」旨を定めた仮契約を締結している。

この場合、工事に係る仮契約の契約締結日が指定日(平成25年10月1日)前であれば、仮契約した工事について、「工事等の請負等に関する税率等の経過措置」の適用対象となるか。

A このような停止条件付契約も、「工事の請負に係る契約」に含まれるから、指定日(平成25年10月1日)の前日までに仮契約した工事については、経過措置の適用対象となる。

Q3 消費税転嫁対策特別措置法の成立により、総額表示義務の特例が設けられ税込価格の表示を要しないとされたがどのような理由からか。

A 短期間で2回も増税が行われることから、事業者の価格変更の負担を少なくするため、平成25年10月1日から平成29年3月31日までの間、表示価格が税込価格であると誤認されないための措置を講じていれば「税込価格」を表示しなくてもよい(税抜価格表示でもよい。)とする特例が設けられた。

Q4 具体的な表示はどのようにすればよいのか。

A 例1 値札、チラシ、ポスター、商品カタログ等において、商品等の価格を次のように表示する。

〇〇円(税抜)、〇〇円(税抜価格)、
〇〇円(本体価格)、〇〇円+税

例2 個々の値札等においては、「〇〇円」と税抜価格のみを表示し、別途、店内の消費者が商品等を選択する際に目に付きやすい場所に、明瞭に、「当店の価格はすべて税抜価格となっています。」といった掲示を行う。

なお、事業者が、税込価格に併せて、税抜価格を表示した場合において、税込価格が明瞭に表示されているときは、景品表示法第4条第1項(不当表示)の規定は適用しないこととされた。

Q5 消費税転嫁対策特別措置法において、「転嫁を阻害する宣伝や広告」として禁止される表示例と禁止されない表示例

A 1 禁止される表示の具体例

「消費税は転嫁しません」、「消費税は当店が負担します」、「消費税還元セール」、「消費税税率上昇分値引きします」、「消費税8%還元セール」、「消費税相当分、次回の購入に利用できるポイントを付与します」等

2 禁止されない表示の具体例

「新生活応援セール」、「3%値下げ」、「3%ポイント還元」、「8%還元セール」

注 消費税転嫁対策特別措置法には、上記Q3からQ5に係る「価格の表示に関する特別措置」及び「消費税の転嫁を阻害する表示の是正に関する特別措置」のほか、「消費税の転嫁拒否等の行為の是正に関する特別措置」及び「消費税の転嫁及び表示の方法の決定に係る共同行為に関する特別措置」等が規定されている。



青年部
コーナー

平成二十五年度経営力向上研修会
「簡単に解かる決算書の見方」

宮城県商工会青年部連合会



挨拶する尾出会長

去る十一月十八日、KKRホテル仙台において、県下商工会青年部員五十七名参加のもと、喜多村税務会計事務所所長税理士喜多村洋子氏を講師にむかえ、若手経営者のための財務基礎セミナー「簡単に解かる決算書の見方」と題した研修会を開催した。
近年、経営環境の変化はめまぐるしく、平



講演する喜多村先生

成二十六年四月には消費税八%に上がることが決定し、中小企業がこれからの時代を生き残ってゆくためには素早い対応が求められ、自社企業の財政状態を把握することが

益々重要となっている。本研修会では企業財務に焦点をあて、法人決算書の見方の基礎編として、貸借対照表・損益計算書の見方を中心に講義がなされ、更には金融機関融資担当者が着眼する決算書の評価ポイントにも触れる内容もあり、参加者は終始講師の話に聞き入っていた。
続いて、県青連活動報告が行われ、尾出会長より「青年部員定年年齢引き上げに関する状況等について」、小松副会長より「被災地視察研修上半期の受入状況について」、名生副会長より「県青連ホームページを活用した情報発信について」の報告がなされ研修会は終了した。



女性部
コーナー

女性部若手後継者育成事業
「広域エリア別震災復興支援事業」

宮城県商工会女性部連合会

この事業は、女性部員の資質向上を目的とした研修会・講習会や震災復興に関する支援イベントを開催するものであり、女性部の自主的な活動を支援する内容となっている。

各商工会女性部では、実際に被災地に向き、被災された事業者等からの話を聞き、女性部として、今後の支援について再認識するきっかけと

したり、講師を招いて「おもてなしの心」を学ぶための接客マナー講座などを開催している。

本事業による震災復興に関するイベント・講習会等については今年度までとなり、来年度からは女性経営者としての経営知識の醸成や部員相互の資質向上を目的とした講習会・研修会を開催することとなっている。

女性部員募集中!!

商工会女性部は女性の経営者や事業主の配偶者等、事業に携わる女性で組織しています。

主な活動内容は、研修会・講習会・先進地視察研修・地域活動・異業種交流等で、商工業に携わる女性としての経営知識と教養を深めることで、地域の商工業の総合的な改善発達を図るとともに、イベントなどで町を訪れた方が楽しんでいただけるよう笑顔でおもてなしをし、元氣な地域づくりを応援しています。
女性部に参加して、地域を



平成25年度商工会女性部員研修会の様子

盛り上げてみませんか！
加入申込みは各商工会窓口まで！

宮城県火災共済グループ

火災共済



自動車共済



その他 各種共済

共済金額を限度に損害額を全額補償する「新総合火災共済」をお勧めします。(住宅・併用住宅のみ)

先ずはお見積を!!

民間の損害保険会社の地震保険を取扱っております
あるいは直接 宮城県火災共済協同組合 宮城県中小企業共済協同組合
TEL 022(263)1265 FAX022(267)2878

お問い合わせ・お申込みは

お近くの商工会へ